

◆文学部哲学科 カリキュラムマップ

教育研究上の目的

哲学科は、東西の哲学・思想史及び美学・美術史の領域における知識と考え方を教え、学生が各々の研究課題を自立的に追究できるよう指導することによって、専門知識を生かして活動する人材の育成はもとより、広くよりよく生きる力としての教養と思索力を身につけた社会人の育成を目指す。

ディプロマ・ポリシー

(知識・技能)

- 1 哲学・思想史、美学・美術史について、それぞれの分野の専門的知識を修得している。
- 2 英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・ギリシャ語・ラテン語などの外国語の能力、及びそれらの語学力を使って専門文献を読解するために必要な知識と能力を修得している。
- 3 漢文や古文の専門文献を読解するために必要な知識と能力を修得している。

(思考・判断・表現)

- 4 哲学・思想史、美学・美術史の様々な課題について、専門的な知見によって考究し、その過程や結果を論文、レポート、プレゼンテーションなどを通じて報告・表現するための文章作成力及びプレゼン力を身につけている。

(関心・意欲・態度)

- 5 自ら研究課題とその目標を設定し、探究するために必要な企画・立案力、実行力、発言力、説得力を身につけている。

分野系列	科目名	単位	履修年次	知識・技能			思考・判断・表現	関心・意欲・態度
				1	2	3	4	5
【哲学科専門科目】	基礎演習A	2または4	1	◎	○		◎	◎
	基礎演習B	2または4	1	◎	○	○	◎	◎
	哲学史	2または4	1~2	◎			◎	◎
	西洋比較思想	2または4	1~4	◎			◎	◎
	現代論理学演習Ⅰ	2または4	1~4	○	◎		◎	◎
	現代論理学演習Ⅱ	2または4	1~4	○	◎		◎	◎
	美術史概説	2または4	1~2	◎			◎	◎
	比較芸術学講義	2または4	1~4	◎			◎	◎
	比較文化論講義	2または4	1~4	◎			◎	◎
	2年次演習A	2または4	2	○	◎	○	◎	◎
	2年次演習B	2または4	2	◎	○	○	◎	◎
	卒業論文	12	4	◎	○	○	◎	◎
	哲学講義	2または4	2~4	◎			◎	◎
	思想史講義	2または4	2~4	◎			◎	◎
	美学講義	2または4	2~4	◎			◎	◎
	美術史講義	2または4	2~4	◎			◎	◎
	哲学演習Ⅰ	2または4	2~4	○	◎		◎	◎
	哲学演習Ⅱ	2または4	2~4	○	◎		◎	◎
	思想史演習Ⅰ	2または4	2~4	○	◎	○	◎	◎
	思想史演習Ⅱ	2または4	2~4	○	◎	○	◎	◎
	現代哲学演習Ⅰ	2または4	2~4	○	◎		◎	◎
	現代哲学演習Ⅱ	2または4	2~4	○	◎		◎	◎
	美学演習	2または4	2~4	◎	○		◎	◎
	美術史演習Ⅰ	2または4	2~4	◎	○	○	◎	◎
	美術史演習Ⅱ	2または4	2~4	◎	○	○	◎	◎
	比較芸術学演習Ⅰ	2または4	2~4	◎	○	○	◎	◎
	比較芸術学演習Ⅱ	2または4	2~4	◎	○	○	◎	◎
	比較文化論演習	2または4	2~4	◎	○	○	◎	◎

分野系列	科目名	単位	履修年次	知識・技能			思考・判断・表現	関心・意欲・態度
				1	2	3	4	5
基礎教養科目	哲学Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	哲学Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	論理学Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	論理学Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	西洋倫理学史	4	1～4	◎			◎	◎
	東アジアと日本の倫理思想Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	東アジアと日本の倫理思想Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	科学の考え方Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	科学の考え方Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	思想史Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	思想史Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	応用倫理学Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	応用倫理学Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	芸術学Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	芸術学Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	日本美術史Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	日本美術史Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	西洋美術史Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
	西洋美術史Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎
	生命論Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎
生命論Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎	
福祉Ⅰ	2	1～4	◎			◎	◎	
福祉Ⅱ	2	1～4	◎			◎	◎	
アカデミック・スキルズ	2	1～4	◎			◎	◎	